

## 採点基準表

### 1 評価方法

新潟市南区及び周辺地域 AI デマンド交通システム導入等業務について、下記のとおり評価を行い、委託候補者を選定する。

#### (1) 評価概要

企画提案の内容について、提案評価点（提案書及びプレゼンテーションから評価）の採点を行う。

#### (2) 提案評価点（180 点満点）

評価項目や評価の視点は別紙「提案評価項目一覧」のとおり。

提案評価項目一覧に記載の配点は各選定委員 1 人あたりの持ち点であり、その合計点を提案評価点とする。

#### ①評価

各評価項目について、次のいずれかの評価を行う。

5：優れている 4：やや優れている 3：普通 2：やや劣る 1：劣る

（重点項目については2を、最重点項目については3を乗じたものを評価点とする）

#### ②提案評価点

評価を基に提案評価点を算出する。

### 2 委託候補者の選定

評価の結果、提案評価点が上位1位となった者を「委託候補者」として選定する。なお、合計点が同じ場合は、出席委員等の多数決で決定し、可否同数のときは、委員長が決定する。

また、提案評価点の6割に満たない者は、委託候補者に選定しない。

## 【提案評価項目一覧】

項番	評価項目	小分類	ポイント	配点	
①	本業務と同種・類似業務の実績	全般	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他都市における同種・類似業務の運用実績を十分に有しており、十分な成果を出しているか。</li> <li>・対応能力や堅実性は十分か。 など</li> </ul>	10	10
②	業務体制及び配置予定技術者の業務実績・経験等	業務体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施体制が明確にされているか。</li> <li>・業務遂行に必要な責任体制が整っているか。 など</li> </ul>	5	10
		配置予定技術者の業務実績・経験等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治体における AI デマンド交通システムの導入に関する経験を有しているか。</li> <li>・チームリーダーとしての十分な経験を有しているか。 など</li> </ul>	5	
③	運行システムの構築 【仕様書 7 業務内容 (1)】	予約・配車・運行管理に関する基本機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・AI デマンド交通システム要件一覧（別紙 5）の必須項目に具体的に対応可能な提案となっているか。 など</li> </ul>	15	75
		ユーザーアプリ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・AI デマンド交通システム要件一覧（別紙 5）の必須項目に具体的に対応可能な提案となっているか。 など</li> </ul>	15	
		ドライバーアプリ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・AI デマンド交通システム要件一覧（別紙 5）の必須項目に具体的に対応可能な提案となっているか。 など</li> </ul>	15	
		運行管理機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・AI デマンド交通システム要件一覧（別紙 5）の必須項目に具体的に対応可能な提案となっているか。 など</li> </ul>	15	
		任意項目への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・AI デマンド交通システム要件一覧（別紙 5）の任意項目に具体的に対応可能な提案となっているか。 など</li> </ul>	15	
④	運行システムの保守・運用 【仕様書 7 業務内容 (2)】	全般	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕様書の記載内容について、具体的に対応可能な提案となっているか。 など</li> </ul>	10	20
		設定変更や改修、機能追加への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本市や利用者等からの要望による設定変更や改修、機能追加について、速やかに対応することが可能か。 など</li> </ul>	5	
		実証期間への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実証期間の後半及び本格運行への移行時等に予定している運行内容の見直しやバス停の増減の実施へ柔軟な対応が可能か。 など</li> </ul>	5	
⑤	運行に向けた準備 【仕様書 7 業務内容 (3)】	全般	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕様書の記載内容について、具体的に対応可能な提案となっているか。 など</li> </ul>	10	30
		住民に対する説明	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民に対する説明の内容・回数等が効果的で、合意形成に寄与できそうか。 など</li> </ul>	5	
		障害発生時の体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害発生時やメンテナンス時における対応や体制が具体的であるか。</li> </ul>	15	
⑥	プロジェクトマネジメント 【仕様書 7 業務内容 (4)】	全般	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕様書の記載内容について、具体的に対応可能な提案となっているか。 など</li> </ul>	15	15

⑦	経費の妥当性	全般	・初期費用及び月額費用について、妥当な金額となっているか。 など	5	10
		動作環境変更への対応	・新しいOSやブラウザ等がリリースによって、利用者の動作環境が変更された際の対応が保守内で実施できるような、本市の対応負担軽減及びランニングコスト抑制に繋がる対応が可能であるか。 など	5	
⑧	スケジュール	全般	・サービス利用開始時期に合わせた、サービス開始前までの準備作業、操作研修、運用等も含めた想定スケジュール及び運用期間中の全体計画について具体的な提案がされているか。 など	10	10
	合計	18項目			180